



You Tube
録画中継は
こちらから



久慈年和
(立憲農民クラブ)

国民健康保険証の有効期限後の 資格確認書の対応は

期限が切れる前の
7月中旬に送付する

問 マイナ保険証を持っていない方が利用する資格確認書の有効期限が令和8年7月31日になっているが、令和8年8月1日以降の資格確認書の対応は。

答 当市の国民健康保険資格確認書の有効期限は、これまでの保険証と同様に最大で1年間、毎年7月31日までと設定しています。更新については、有効期限が切れる前の7月中旬に、翌年度の7月31日を有効期限とした資格確認書を送付することにしています。

問 令和7年に、三本木小学校仲よし会の定員を引き上げたが、入所を希望する児童は入所することはできたか。

答 令和7年度当初は定員を超える申込みがあり、利用できない児童が39人いたことから、小学校1年生から5年生の保護者に対し、利用希望調査を実施した結果、13人が利用を希望していたため、定員を105人から29人増員した134人とし、12月からは希望する全ての児童の受入れを開始しています。

問 令和7年度から導入した仲よし会障がい児受入推進事業の実施状況は。

答 障がいを持つ児童や発育に不安を抱える児童を含めた全ての児童が放課後を安全、安心に過ごすことができるようにするため、定員の過半数の児童が在籍し、かつ障がいを持つ児童等が利用している仲よし会に対し、受入れに必要な専門的知識を有する支援員を追加で配置しています。支援員は、三本木小学校仲よし会、ちとせ小学校仲よし会に各3人、南小学校仲よし会に2人、東小学校仲よし会、藤坂小学校仲よし会に各1人で、合計5施設10人配置しています。



You Tube
録画中継は
こちらから



小笠原良子
(日本共産党)

加齢性難聴者への補聴器 購入助成額は

1件当たり上限3万円に設定

問 高齢者の積極的な社会参加を促進するため、令和8年度から加齢性難聴者への補聴器購入助成を実施するようだが、助成額はいくらか。

答 県内の先行自治体や全国的な傾向を参考に、1件当たり上限3万円に設定しています。本事業は新しい取組であることから、まずは内容の周知に努め、対象となる方が適切に助成を受け、購入後も補聴器を継続して使用できるよう支援していきたいと考えています。

問 耳が聞こえにくい若年者が増えており、放っておくと、認知症やうつ病、社会的孤立につながる恐れがあるため、若年者に対する補聴器購入についても助成するべきと考えるが、市の見解は。

答 身体障害者手帳の交付対象とならない18歳以上の軽度・中等度難聴を対象とした補聴器購入に当たっては、社会生活やコミュニケーションを補助するために必要なものであり、購入の負担が大きいことも認識しています。しかしながら、現時点では限られた予算の中で、まずは加齢性難聴者を対象とした助成を始める予定としており、18歳以上の補聴器の購入助成については、その状況を踏まえ調査研究していきます。

問 風力発電事業について、市独自の保全条例をつくる考えは。

答 青森県自然・地域と再生可能エネルギーとの共生に関する条例のゾーニング設定において、市から自然公園法に規定される地域を保護地域に組み入れるよう意見を提出しており、それらが反映された条例となっていることから、再生可能エネルギーと自然との共生という目的を十分に果たしていると考えており、市独自の保全条例を制定する考えはありません。